



御蔵島村

68号

議会だより



～ 掲 載 記 事 ～

- P.2 議長の卓論
P.3～4 令和8年第1回定例会 議決事項
P.5～12 議員一般質問
P.13 活動報告

議長卓論

令和8年5月11日

御蔵島村議会議長 栗本 道雄

不安定な天気や海況が続いた今年の連休でしたが、山にはシイノキ等の新緑が綺麗な季節になりました。村民の皆様いかがお過ごしでしょうか。

令和8年3月10日～27日まで令和8年御蔵島村議会第1回定例会が開かれ令和8年度の各予算審議等が提出された、審議と採決が終了して閉会となりました。サステイナブルアイランド関係、防災行政無線整備事業が終了して平成7年度より減額された予算となっています。

村役場広報第429号にも掲載しましたが、議会だより67号において令和7年第4回定例会議決事項の掲載内容に辞職され、審議に参加していない黒田正道氏の名前が入っていました。この場を借りて改めて謝罪いたします。今後はこのようなことが起こらない様、再発防止に努めます。

報道等で報じられている「ホルムズ海峡」封鎖による影響が心配されます。現在の所、直接的な大きい影響はまだ御蔵島にはないと認識していますが。今後こういった問題が起こって来るのか？来ないのか？非常に心配されるところです。

5月7日(木)に開かれた東京都町村議会議長会主催の東京都町村議会議員研修会で他島の議員さんと意見交換をしたところ、漁船等船舶のエンジンオイル交換がすでに出来ないと言った話も聞こえています。夏場の観光シーズンに向け東海汽船の運賃も値上げされ、竹芝～御蔵島までの2等船室料金が定額(燃料油価格調整金)を含んだ額が片道 15,020 円と今までに聞いたことのない金額になっています。また島民割引も一昨年の運賃値上げ時 35%だったものが東海汽船の配慮により 40%になっていたものが7月より今まで通りの 35%に戻ります。高速船の割引は 35%から 30%に引き下げられる模様です。

全ての物が値上げされる現在、もともと物価の高い島嶼部においては深刻です、ある程度の値上げは仕方ないとしても、燃料等が入ってこなくなる事態が起きないかも心配です。議会としても村や東京都、関係機関と連携し対策が必要な場合は積極的に取り組む覚悟です。また、友島である小笠原の南鳥島での核廃棄物の処理について少し話を聞くことが出来ました。私個人的には原子力発電の賛否と核廃棄物処理に関しては別に考えないと、話が大きくなりすぎる様に思われました。

皆様のご意見を議会や議員にお寄せください。議会傍聴も是非お越しください。

令和8年第1回定例会 議決事項

令和8年第1回定例村議会が3月10日(火)・27日(金)に開会され、報告1件と議案25件の審議を行いました。

議案番号	議案名	議決結果	審議の賛否			
			栗本真一	砂原奈美子	広瀬旭治	西川理恵
報告 第 1 号	御蔵島村新型インフルエンザ等対策行動計画	—	—	—	—	—
議案 第 1 号	東京都後期高齢者医療広域連合規約の一部を変更する規約	原案可決	○	欠	○	○
議案 第 2 号	御蔵島村移住定住住宅設置及び管理に関する条例	原案可決	○	○	○	欠
議案 第 3 号	御蔵島村後期高齢者医療に関する条例の一部を改正する条例	原案可決	○	欠	○	○
議案 第 4 号	御蔵島村し尿処理施設設置及び管理に関する条例の一部を改正する条例	原案可決	○	欠	○	○
議案 第 5 号	令和7年度御蔵島村一般会計補正予算(第3回)	原案可決	○	欠	○	○
議案 第 6 号	令和7年度御蔵島村航路事業特別会計補正予算(第3回)	原案可決	○	欠	○	○
議案 第 7 号	令和7年度御蔵島村産業センター運営事業特別会計補正予算(第2回)	原案可決	○	欠	○	○
議案 第 8 号	令和7年度御蔵島村観光宿泊施設運営事業特別会計補正予算(第2回)	原案可決	○	欠	○	○
議案 第 9 号	令和7年度御蔵島村簡易水道事業特別会計補正予算(第2回)	原案可決	○	欠	○	○
議案 第 10 号	令和7年度御蔵島村国民健康保険事業特別会計補正予算(第3回)	原案可決	○	欠	○	○

議案 第 11 号	令和7年度御蔵島村介護保険事業特別会計補正予算(第3回)	原案可決	○	欠	○	○
議案 第 12 号	令和7年度御蔵島村後期高齢者医療特別会計補正予算(第2回)	原案可決	○	欠	○	○
議案 第 13 号	令和8年度御蔵島村一般会計予算	原案可決	○	欠	×	○
議案 第 14 号	令和8年度御蔵島村航路事業特別会計予算	原案可決	○	欠	○	○
議案 第 15 号	令和8年度御蔵島村産業センター運営事業特別会計予算	原案可決	○	欠	○	○
議案 第 16 号	令和8年度御蔵島村観光宿泊施設運営事業特別会計予算	原案可決	○	欠	○	○
議案 第 17 号	令和8年度御蔵島村簡易水道事業特別会計予算	原案可決	○	欠	○	○
議案 第 18 号	令和8年度御蔵島村国民健康保険事業特別会計予算	原案可決	○	欠	○	○
議案 第 19 号	令和8年度御蔵島村介護保険事業特別会計予算	原案可決	○	欠	○	○
議案 第 20 号	令和8年度御蔵島村後期高齢者医療特別会計予算	原案可決	○	欠	○	○
議案 第 21 号	令和7年度御蔵島村一般会計補正予算(第4回)	原案可決	○	○	○	欠
議案 第 22 号	令和7年度御蔵島村観光宿泊施設運営事業特別会計補正予算(第3回)	原案可決	○	○	○	欠
議案 第 23 号	令和7年度御蔵島村国民健康保険事業特別会計補正予算(第4回)	原案可決	○	○	○	欠
議案 第 24 号	令和7年度御蔵島村介護保険事業特別会計補正予算(第4回)	原案可決	○	○	○	欠
議案 第 25 号	令和7年度御蔵島村後期高齢者医療特別会計補正予算(第3回)	原案可決	○	○	○	欠

※表中の記号：○…賛成 ×…反対 欠…欠席 —…採決なし

定例会 一般質問内容

◆栗本 真一 議員

◎宿直電話対応の外部委託について

【質問】 働き方改革として、夜間の宿直業務がなくなって1年以上が経った。当然、人が張りついていたほうが住民としてはありがたいが、そういう時代でもないことは承知しているところ。なるべく不便をなくすために、夜間電話対応についてフィードバックと再周知をお願いしたい。

【回答】総務係長

毎月の着信回数と内容について、村役場担当者へ繋げなかったものも含めて委託会社から報告を受けております。

【回答】総務課長

住民の入れ替わりの多い新年度のタイミングで、改めてフロー等で住民周知致します。

◎職員の逮捕について

【質問】 再発防止、公平性の観点から、公に明らかにしなければならない部分を確認したい。

村は12月5日に掲示板、ホームページ上で職員の逮捕の事実を公表したとともに、対処しますという言葉で今後の対応について触れた。村の確認された内容、それから職員の分限・懲戒など、どのような手続がされたのか、確認したい。

【回答】総務課長

12月5日の逮捕の後、12月16日付で退職願を受理し、自主退職で処理しました。今後この取り扱いの変更は考えておりません。

【質問】 過去10年で3件ほど職員の分限、処分の手続きがあったと記憶している。公平性の観点から事実が確定したら遡っての取扱い変更も、他自治体に倣い、検討する必要はないか。

【回答】村長

過去の経緯は確認していない。退職届を受理したということで、手続きは完了している。

【質問】 個人の尊厳を守るということも必要だが、行政事務や住民対応など、仕事に穴を空けられるようなことがあったり、風評被害なども受けている。厳正な対処をお願いしたい。

◎旅費の支給について

【質問】 出張時の宿泊費に関して、村は夜間1日当たりの定額で支給している。国家公務員等の旅費に関する規定、東京都職員の旅費に関する規定と、村の違いについてまず確認したい。

【回答】総務係長

国と都の宿泊費は領収書提出による実費精算、村は定額支給です。

【質問】 国と都は実費精算なのでプラマイゼロ、村は定額なので安く泊まれば手取りとなるわけだが、この宿泊費については所得税法上の費用弁償で非課税取引。過去、国や都も定額支給を採用していたが、令和7年度から実費精算に変わっている。村も追従する意思はあるか。

【回答】総務課長

過去実績も踏まえ、過剰支給とは考えておりません。旅費法の改正に伴い、村の条例改正についても丁寧な検討を行ってまいります。

◆広瀬 旭治 議員

◎イナサ地区の造成事業について

【質問】 以前からこの議会で事業採択を申し上げてきた。令和8年度に予算化されているが、目的が示されていない。残土処分場なのか用地造成なのか、残土処分では土地利用で問題がある。目的を示せ。私が申し上げているのは、村が何の目的で造成するのか住民に示すべきと申し上げているのです。

【回答】副村長

今の計画段階では、必要土量が2万立米という計算で事業を行っておりますが、その後の造成地の利活用については、畑にするのか、どのような形で使えるか検討中でございます。

◎赤沢林道について

【質問】 着工してから10年以上経過しているが、未だ完了が示されない。林道計画の発表の際、同級生3名で開墾に着手したが、完成が見えないので放棄、終了した。

【回答】副村長

今の状況では、年40m程度、完成は令和13年度を目途として計画が進んでいる。

◎教職員住宅の住宅用地確保について

【質問】 令和8年度も予算化されているが、この内容の説明を願います。土地確保は利害が生じる。利害誘導の危惧、公募か？

【回答】村長

280平米を目的に募集したが、結果的に1か所105平米ほどの購入に至った。令和8年度は土地所有者からの申入れがあり、180平米の確保を計画している。

◎集出荷施設の冷暖房計画について

【質問】 集出荷施設の冷暖房計画、その内訳は、開発センターでも申し上げているが、集荷場のコインランドリーの使用は目的外利用である。組合施設のことであれば、使用者である組合が整備すべきである。

【回答】副村長

現在、コインランドリーで使用している施設が集荷場施設のことで、そこには既存のエアコンがついており、令和8年度予算の集出荷施設というのは今の農協のことで、その整備を行う予定ということになります。

◆西川 理恵 議員

◎保育園の入園時期のあり方について

【質問】 現在、本村の保育園は満3歳到達後、誕生日翌日から入園可能となっているが、同じ学年でも早生まれの子どもは入園時期が最大約1年遅れる可能性があり、教育機会や集団生活への参加に差が生じる懸念がある。一方で、2～3歳は月齢差による発達の違いも大きいため、年度単位での受け入れを基本としつつ、家庭事情や子どもの発達状況に応じて柔軟に入園時期を相談できる仕組みが、本村の実情に合った制度ではないかと考える。本村として、今後どのような入園制度を検討していく考えか伺う。

【回答】民生係長

現在の保育園は特例保育所として、3歳以上児を対象に運営しており、年度単位で受け入れる場合には2歳児クラス新設に伴う人的、施設的要件を満たす必要があるため、現状では直ちに実施することは難しい。一方で、小規模自治体ならではの柔軟な制度設計の可能性については認識しており、今後の検討課題とする。

◎御蔵島診療所の診療体制について

【質問】 御蔵島診療所では現在も土曜日に外来診療を行っているが、医師や看護師は診療時間外のオンコール対応も含め、実質的に週6日勤務に近い状況となっている。また、学会や研修の多くが土日に開催されるため、継続的な知識・技術更新の機会確保も課題となっている。他の伊豆諸島・小笠原諸島では土曜外来を実施していないことから、平日午後診療の活用など住民の受診機会を確保しつつ、医療従事者の負担軽減や持続可能な地域医療体制の観点から、診療体制を見直す考えについて伺う。

【回答】総務課長

土曜診療の廃止については過去にも検討した経緯があるが、現在も一定数の住民利用があるため継続している。一方で、医療従事者への負担が大きいことも認識しており、今後、医療従事者や住民の意見を踏まえながら、改めて検討していきたい。

◎村職員の人材確保及び定着について

【質問】 近年、本村では退職者が続き、定員を下回る状況となっている。小規模自治体では一人ひとりの職員が担う役割が大きく、職員確保と定着は行政サービス維持に直結する重要課題である。退職理由の把握や職場環境の改善も含め、働き続けやすい環境づくりに向けてどのような取り組みを行っていく考えか伺う。

【回答】総務課長・村長

令和7年度は6名の退職者がおり、長期在職職員の退職も含まれている。理由は介護や転職希望など様々だが、村としては危機的状況と認識しており、現在も職員採用に尽力している。今後は事務量の平準化や働きやすい環境づくりを進め、定員確保と定着に努めていく。

◆栗本 道雄 議員

◎防災対策1 安定した電気の供給について

【質問】 昨年10月の台風22号では御蔵島でも倒木による電線への影響があり、幸い被害はなく、計画停電による撤去作業で終了しました。倒木による送電線が切断された場合の村が取れる対策の説明を求める。

【回答】副村長

台風接近時、現状三宅島の東電の方より、社員が御蔵島に常駐して台風通過後の点検・修理を実施している。今後もこのような対応を東電にお願いして行く予定。

【質問】 万が一の停電した場合、特に心配されるのは診療所の医療行為と村役場の外部との通信手段確保だと考える。現状での対策説明を。

【回答】総務係長

診療所については、電気自動車による受付周りや診察室の照明カバーが約3日間維持可能ですが、医療機器については非常用電源からの送電は不可となっていて、あくまでも応急的な処置にとどまる。また、本年度より運用を開始した防災行政無線に関しては蓄電池使用で72時間対応可能。

【回答】副村長

役場庁舎内については隣の防災無線発電機の作動により燃料が切れるまで電源が確保される。

【質問】 水力発電について。世界情勢が不安定な中、御蔵島では電力のほとんどを内燃力(石油)に頼っている。水力発電の現状と再生可能エネルギーについて今後の村の考えは。

【回答】副村長

先月(2月)より渇水により調整タンクへの水が溜まり切れず計画的に停止していましたが現在は35キロワットアワーで運転しています。東京電力の方が来島された時に今後の方針を聞くと、現状を維持して行く予定と聞きました。村としても保守点検による維持管理をお願いしたところです。

【質問】 川田(大島分川)の水利権は村ではなく東京電力にあるのか。どちらにあっても同じ水を飲料水と水力発電に利用しているので、渇水や世界情勢の悪化による燃料不足があった場合、東京電力とよく相談して限られた水資源の活用を求める。

【意見】副議長

川田の水利権の所在をはっきりとさせ、今後水利権の問題に対して村はきちとした姿勢で対処しなくてはならないと考える。

【質問】 今後、村が考える再生可能エネルギーに対して村長の考えをお聞きしたい。

【回答】村長

指摘されたことはもっともだと思います。いろいろ調査しなくてはならない事も多いと思います。その後検討して行きたい。

◎防災対策2 飲料水の安定供給について

【質問】 土砂災害等、送水管の切断による断水が発生した場合の村が考えている対策の説明を。

【回答】副村長

川田水源から川田橋までの露出配管については令和8年度より優先して管路更新工事を実施予定。また令和2年、災害時の緊急対策業務に関する協定書を三宅島の建設業協会・警察署・三宅支庁・三宅村との間で締結し、災害発生時に被害箇所の応急処置を実施する体制を確保しています。

【質問】 水源から川田橋までの露出配管については随時更新して行くが、村までの間には何本かの橋があり、その部分は露出配管となっている。大きな土砂災害で橋自体が失われた場合はもっと深刻な状況になると考えるが、橋の部分の露出管についての対策の説明を。

【回答】産業建設係長

橋の送水管は水管橋と言う設備になり、国の方で保守点検の指針が改正され、必ず毎年保守点検を行う事となっています。村の方でも水管橋については保守点検を実施し、基本的にステンレス管を使用して、ある程度の流木や転石には耐えうるようになっています。しかし、大規模な送水管の消失があった場合は、ある程度の断水期間を設け、復旧に当たる必要があると考えます。昨年の八丈島断水被害では、直接東京都職員が八丈島に入り、対応を続けた実績があります。東京都や国を含めた体制の構築を進め、対応して行く。

【議員】 以前は川田水系、御山水系の2系統が利用されていた。御山水系の方は配管や消毒等の関係で現在は水道水としての許可がないと聞いていますが、今後多発する自然災害に備え、2系統の水源確保の検討も必要と考える。防災に関してはここまでやれば安心と言うことはありませんし、限られた予算と人員では限界もあると思うが、可能な範囲でのより良い対策を。

◎防災対策3 防災訓練について

【質問】 防災訓練等の計画説明を。

【回答】総務係長

令和8年10月15日(木)に東京都総合防災部、御蔵島村及び三宅村との合同訓練を予定。

【議員】 詳細はこれから東京都や三宅村と詰めて行くのですが、1人でも多くの村民が参加し防災意識の向上に努めてほしい。

◎防災対策4 食料・特にコメの備蓄について

【質問】 現在村内での米は農協や個人商店で販売されている、村には災害用のコメは備蓄されているが通常の米在庫について村内商店と在庫を増やす等の話はしているのか。また村独自での保存のきく玄米の貯蔵と精米をして商店への販売等の考えはないのか。

【回答】総務課長

現在商店等との米の余剰在庫等の交渉はしておりません。以前、村と販売業者との間で玄米の余剰管理を検討したことはありますが、実現には至っていません。また村独自での玄米等の備蓄や管理、精米しての扱いは現状の人員、施設、土地等々の問題が多く実施は困難と考えます。

【議員】 15年前の東日本大震災の時には島内商店にはそこそこの在庫があったと認識している。しかしその後、内地の子供や親せき等から食料品の不足があり、島内の商店から内地へ米等を送るということもありました。こういった行動を止めることは出来ませんし、関係者の気持ちを考えるとダメとも言えません。何度も繰り返しになりますが防災対策にはここまでやれば安心。と言うことはありません。しかし現状に安心せず、限られた予算と人員等で可能な範囲での対策を今後も求める。

◎墓地管理について

【質問】 現状での墓地管理と説明を、また今後の墓地管理及び墓地管理条例の設置について村の考えをお聞きしたい。許可等の必要はありますが、現在は個人の負担と管理により墓地が維持されていると認識している、村がもう一步進んで管理をすることは考えられないか？例えばどのような宗教の方や無縁様も入れ、村が管理する共同墓地の様な物の考えは？

【回答】総務課長

現在は埋葬・改葬共に申請書に証明書等を添付して申請して頂き、埋葬改葬の許可を出しています。今後の考え方についても特に方針に変更はありません。

墓地管理条例については宗教法人等から墓地管理計画などが提出された場合、内容を精査して、必要に応じて条例整備等を検討したい。

【回答】村長

墓地管理も現状は今までの経緯を引き続き行い、なかなか確定した形が出来ていません。「墓じまいも」進み、新たな墓地に経費をかけて整備するのは適当かの問題もあります。

墓地の問題は長年の課題だと思います。これから検討を進めたいと思います。

【議員】 私もすぐに条例や共同墓地の整備は難しいと考えますが、村民や宗教法人等との話し合いを通じて、より良い墓地の管理が今以上に進むことを望む。

◎交通費の助成等について

【質問】 島民に対しては、国の特定有人国境離島特別措置法や村、及び民間事業者の協力により各種割引が適用されている。一方島内に住む家族等の介護で来島される元島民や関係者については何の補助も適用されていないと認識している。昨年隣の三宅島では条件付きで新中央航空の一部補助を開始したと聞いています。新たな補助を実施するには制度の整備や予算の確保の必要がありますが、村の考えは。

【回答】総務課長

限られた予算内で必要な予算配分を行い、需要や金額、制度の設計等に伴う事務量の検討が必要になると考えます。

【議員】 どこまでが適用され、どこからがダメなのかと言った制度の設定と予算の確保は必要になります。村は現在島出身の学生に対してはヘリコミ等の補助を行っている。介護による来島は今後も一定程度あると考えるので、是非前向きに検討いただきたい。

◎ネコ対策について

【質問】 現在村では毎年の予算の中でネコ対策を実施している、また村民や島外団体によるネコ対策も併せて実施されていると認識している。現在は捕獲したネコは去勢や避妊手術はしないで島内の飼育希望者や島外への持ち出しと聞いている。島外持ち出し手段について東海汽船では乗船者が居なくても1度に5籠、5匹までの運搬が可能だが、ヘリコミについては搭乗者の手荷物として限られたスペースでの運搬にとどまっている、運航会社や関係機関との調整は必要と考えるが、搭乗者が居なくてもヘリコミの貨物スペースに余裕がある場合の運搬は出来ないか。

【回答】副村長

現行ではヘリコミに関して搭乗者の手荷物としての運搬に限り実施。それ以上の話し合い等はありません。

【質問】 今後のネコ対策について村長の考えをお聞きしたい。

【回答】村長

ネコ対策については私が就任前より今の様な形になり、今までの経緯をよく確認してはおりませんが、捕獲する方からの要望があれば、その都度ある程度はお答えし、特に民間の方から要望があれば前向きに検討したい。現状のやり方を大きく変えると言うことは実施してきた方々の経緯もあり、今後どのように推移して行くか見守りたい。

◎御蔵島の自然環境維持について

【質問】 村では自然保護条例を制定、また東京都版エコツーリズムの実施、さらに昔からの習慣や文化と言った島民の努力により大切な自然環境が維持管理されていると認識している。しかし近年は地球規模の環境変化や外来生物による環境への影響、時代の変化による人間活動等々により、次第に島の自然環境は変わりつつあると思っている。そこで新たな人材の確保により、島の自然環境の観察や調査研究に基づいた提言などを実施出来ないか。

【回答】副村長

現在村では2年に1回のガイド講習、認定会社により自然環境は維持管理しておりますが、増える外来種による影響も無視できない部分もあります。観光協会とも今後、どのような対策が必要か相談して行きます。新たな人材については住宅問題等もクリアしなくてはならず、観光協会等と話をしていきたい。

【質問】 私も村役場への専門職の配置はかなり難しいと考える。観光協会の様な団体への補助を増やして新たな人材の確保に当たってはどうか。住宅不足の迅速な解決は困難と思いますが、後手後手にならないような対策を考えて実施してほしい。

【回答】村長

人材確保は今どこの職場でも地域問題となっています。1名だけで自然対策を出来るとも思えません。住宅不足や予算の問題もあり、なかなか厳しい部分があると考えます。

【議員】 一度失ったものは元には戻らないか、戻すには非常に大変と考えます。可能な限り早め早めの対策をしてほしい。

活動報告・令和8年1月1日～令和8年3月31日

議長 栗本道雄

1月30日 離島振興市町村議会議長会総会（オンライン形式・出席）
2月16日 東京都町村議会議長会総会（出席）
2月17日 東京都島嶼町村議会議長会総会（出席）
2月17日 東京都島嶼町村会・議会議長会合同会議（出席）
2月17日 東京都島嶼町村一部事務組合議会（出席）
3月5日 御蔵島村議会議員全員協議会（議員5名・出席）
3月10日～27日
令和8年御蔵島村議会第1回定例議会
3月10日 定例議会初日（議員4名・出席）
3月27日 定例議会最終日（議員4名・出席）

今後の定例会予定

令和8年

6月9日 御蔵島村議会 令和8年第2回定例会 予定
9月17日 御蔵島村議会 令和8年第3回定例会 予定
12月14日 御蔵島村議会 令和8年第4回定例会 予定

令和9年

3月10日～ 御蔵島村議会 令和9年第1回定例会 予定

備考

島内での行事等については報告していません。

御蔵島村議会に関するお問い合わせ

御蔵島村役場 総務課総務係 議会事務局

〒100-1301 東京都御蔵島村字入かねが沢

TEL：04994-8-2121

FAX：04994-8-2239